



## 先月の活動(2月)

日本語教室 2/1(M), 8, 15(3回)

2月24日(祝)  
BNN交流会(恩地、福井)  
BNN代表者会議(恩地)



## 今月の活動(3月)

日本語教室  
3/1(M), 8, 15, 29(4回)



## 参加人数(2月)

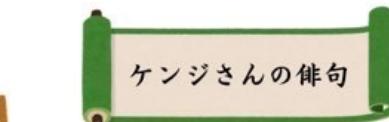
月日	2/1	2/8	2/15
学習者	26	12	21
スタッフ	24	16	24



## 会員の動き(2月)

〈入会〉なし 〈休会〉なし  
〈退会〉中川正幸さん

合格おめでとうございます！



以前、地域の高齢者の方の集まりに参加した際、参加者のお一人が自然と「推し」という単語を使つていらつしゃつて、單語の漫遊具合を感じました。

今回お話を伺つた方も、その人の知らない一面が見えて面白いですね。今は掲載できなかつた方にも「推し」をぜひお聞かせいただきたいです。

横山

編集後記



# オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu/>

2025年  
3月号  
2025.3.15発行  
第275号



新しいなまを紹介します！



中川先生のへんてこ日本語

173

ストラテジー能力

昨年末の大晦日に、ひとりの窓口へ新幹線の切符を買いに行つた。どんなに長蛇の列ができているものかと、覚悟して出かけたのだが、予想に反して誰もおらず、すぐ窓口へ行くことができた。

窓口の女性職員さんに、「すいているんですね」と話したところ、返ってきた言葉は「はい」のひと言。「先ほどまでは長蛇の列ができるいました」とか「昨日はすごかったです」とかの返答を期待（でもないが）していたが、がっかりした。発券された切符の説明は丁寧にしてくださったのだが、会話の繋かないことに寂しさを感じた。

最近若者、お年寄りを問わず、談話の形成されないことが多い。会話をいかに継続していくか、会話が滞った際に、いかにして会話を継続していくか、そこに「ストラテジー能力」が関与することになる。「コミュニケーション能力」のひとつであるが、いわばコミュニケーション能力が欠如していると言つてよい。

筆者の勤務する大学では、入稿と退出時に正門の守衛さんのところで「職員証」をかざすことになつていて。その際も筆者は、「今日は暑くなっていますね」とか「一日雨でしたね」とか声かけしているが、守衛さんはによつては、「はい」で終わる人、「これから雨が降るようですよ」「気を付けてお帰りください」と声をかけてくださる人もいる。教職員の中にも、「おはようございます」として済ませる人もいる。

対面で会話を交わすことによつて、相手がどこの出身か、どんなことに関心を持っているのかなどを窺い知ることができ、さらに会話が弾むものだが、それを面倒がる人が増えているのだろうか。

日本語教育の目標は、コミュニケーション能力の育成にこそある。人ととのかかわりを大切にしたいものである

京都外国語大学日本語学科教授

中川良雄